

不適合情報

2025年2月14日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	原子炉建屋付属棟地下1階(管理区域)高電導度廃液系バルブ室壁面から、地下水の染み出しおよび水溜まり(約500cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を修理。	2025/02/11	
2	5号機	大湊側ランドリ建屋1階(管理区域)～焼却建屋(管理区域)連絡通路に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/02/06	
3	5号機	所内蒸気戻り系レーザーバータンク水位高/低警報の発生を確認した。液位検出スイッチおよび検出配管を清掃し復旧済み。	2025/02/10	
4	5号機	南側電力ケーブル洞道送風機(A、B)のファンケーシングおよび金属網抑え部に腐食を確認した。当該箇所を修理。	2025/02/09	
5	6号機	燃料取替機耐震強化工事において、燃料取替機機上操作卓に計算機故障警報ランプが点灯し、自動運転できないことを確認した。当該計算機を交換。なお、手動での運転が可能なため作業への影響なし。	2025/02/04	
6	6号機	ドライウェル低電導度廃液系の弁点検後の確認において、排水槽ポンプを起動したところ、放射性物質を含む系統水が排水柵から逆流し、あらかじめ設けられている堰内に漏えい(約1リットル)したことを確認した。拭き取り実施済み。原因調査および対応策を検討。	2025/02/12	
7	7号機	中央制御室の警報ランプ点滅回路において、本来、アナログ部品で構築されるべきところ、回路に組み込まれているタイマーの一部にデジタル部品が含まれていることを確認した。対応策を検討。	2025/02/12	